

令和元年度 第5回  
希望郷いわてモニターアンケート

岩手県議会の広報等に関する調査報告

令和元年 10月  
岩手県議会事務局議事調査課

# 岩手県議会の広報等に関する調査結果について

## 1 調査の趣旨

県議会が、県民の皆様にとってより身近なものとなるよう、一層の創意工夫につなげていくため、県議会の広報について日頃どのようにお考えなのか、希望郷いわてモニターの皆様アンケート調査を実施し、県議会広報紙「いわて県議会だより」をはじめとする広報の充実に努めるもの。

## 2 調査項目

- (1) 岩手県議会への関心について
- (2) 県議会広報紙「いわて県議会だより」について
- (3) テレビによる広報について
- (4) インターネットによる広報について
- (5) 若者向け広報について
- (6) 親子向け広報について
- (7) 県議会広報等の全般について

3 調査期間 令和元年8月1日（木）から8月14日（水）まで

4 調査方法 調査紙郵送及びインターネット

5 調査対象 令和元年度希望郷いわてモニター 258人

6 回答者 198人（回答方法 調査紙129人、インターネット69人）（回収率：76.7%）

## 7 回答者属性

年齢	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70以上	無回答	計	構成率
男性	4	9	18	15	33	14	0	93	47.0%
女性	4	18	14	28	24	16	0	104	52.5%
無回答	0	0	0	0	0	0	1	1	0.5%
計	8	27	32	43	57	30	1	198	100.0%
構成率	4.0%	13.6%	16.2%	21.7%	28.8%	15.2%	0.5%	100.0%	

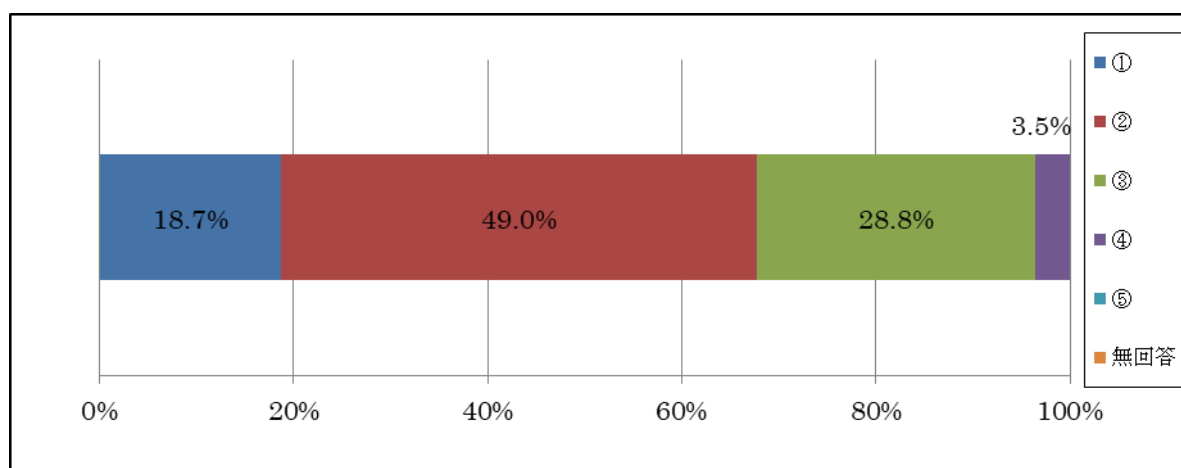
## 岩手県議会の広報等に関する調査結果

### 1 岩手県議会への関心についてお伺いします。

#### (1) すべての方にお伺いします。

あなたは県議会に関心がありますか。

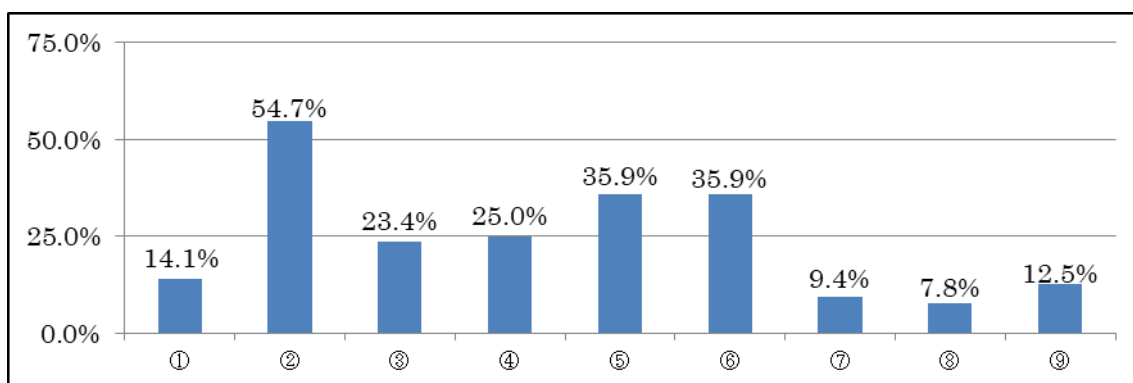
回答区分	回答者数(人)	比率(%)
① かなり関心がある	37	18.7
② やや関心がある	97	49.0
③ あまり関心がない	57	28.8
④ 関心がない	7	3.5
⑤ その他	0	0.0
無回答	0	0.0
計	198	100.0



(2) (1)で「③ あまり関心がない」又は「④ 関心がない」を選んだ方（対象：64人）にお伺いします。

県議会に関心がないのはなぜですか。（複数回答可）

回答区分	回答者数（人）	構成率（%）
① 自分の生活には関係ないから	9	14.1
② 自分が関心を持っても大きな影響は及ぼせないから	35	54.7
③ 内容が難しいから	15	23.4
④ 興味のある政治問題がないから	16	25.0
⑤ 県議会の情報が少ないから	23	35.9
⑥ 県議会の議論では何も変わらないから	23	35.9
⑦ 県議会議員に良いイメージがないから	6	9.4
⑧ 県議会議員に任せておけばよいから	5	7.8
⑨ その他	8	12.5



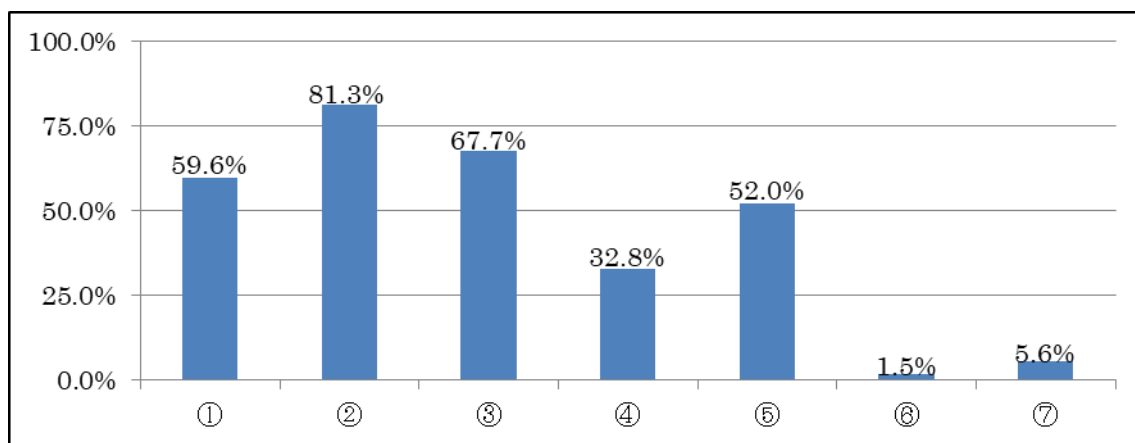
【「⑨その他」の主な回答】

- ・ 県議は何のためにいるのか。人数が多すぎる
- ・ 県議会で話し合われている内容、決められている内容がわからないから
- ・ 県議会の影響を身近に感じた事がない
- ・ 現状に不満が無い為

(3) すべての方にお伺いします。

あなたが県議会に期待することは何ですか。(複数回答可)

回答区分	回答者数(人)	構成率(%)
① 県行政が正しく行われているかチェックすること	118	59.6
② 県行政に県民の多様な意見を反映させること	161	81.3
③ 県議会での質疑等を通して県行政の内容を県民に明らかにすること	134	67.7
④ 県議会自らが特定の政策を実現するために条例を提案すること	65	32.8
⑤ 県民の福祉や利益とすることについて国会等へ要望すること	103	52.0
⑥ 特にない	3	1.5
⑦ その他	11	5.6



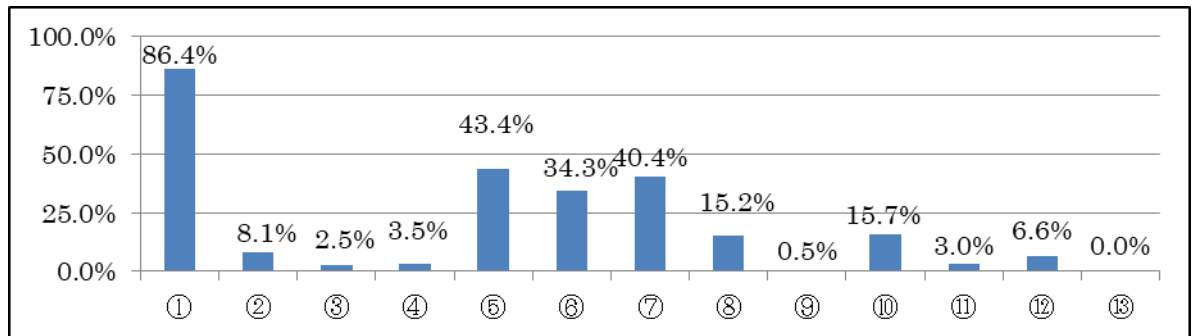
【「⑦その他」の主な回答】

- ・ 県民が今一番望んでいることを正確に受け止めて、議会の中で話し合いをすること。党の考えではなく一人の人間としての意見を持つこと
- ・ 議員に各地域での活動を大切にしてほしい→議会の活性化
- ・ 定数を減らすこと。地元出身とかはまらない。給料減、定数減をのぞむ。あと、定年制も望む

(4) すべての方にお伺いします。

県議会に関する情報をどのような方法で得ていますか。(複数回答可)

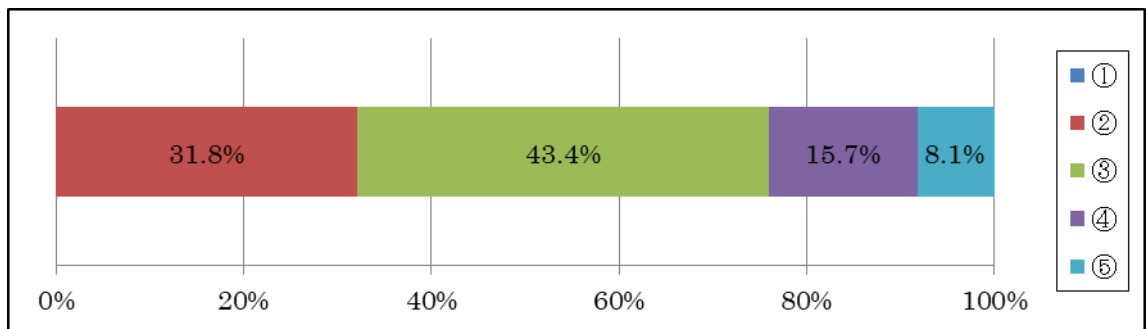
回答区分	回答者数(人)	構成率(%)
① 県議会広報紙「いわて県議会だより」	171	86.4
② 県議会ホームページ	16	8.1
③ 県議会フェイスブック	5	2.5
④ 県議会ホームページ以外のインターネットからの情報	7	3.5
⑤ 新聞	86	43.4
⑥ テレビ(議会中継やダイジェスト番組)	68	34.3
⑦ テレビ(ニュース等)	80	40.4
⑧ ラジオ	30	15.2
⑨ 傍聴	1	0.5
⑩ 地元議員の報告等	31	15.7
⑪ 友人・知人	6	3.0
⑫ 特に入手していない	13	6.6
⑬ その他	0	0.0



(5) すべての方にお伺いします。

県議会の情報は県民の皆様に伝わっていると思いますか。

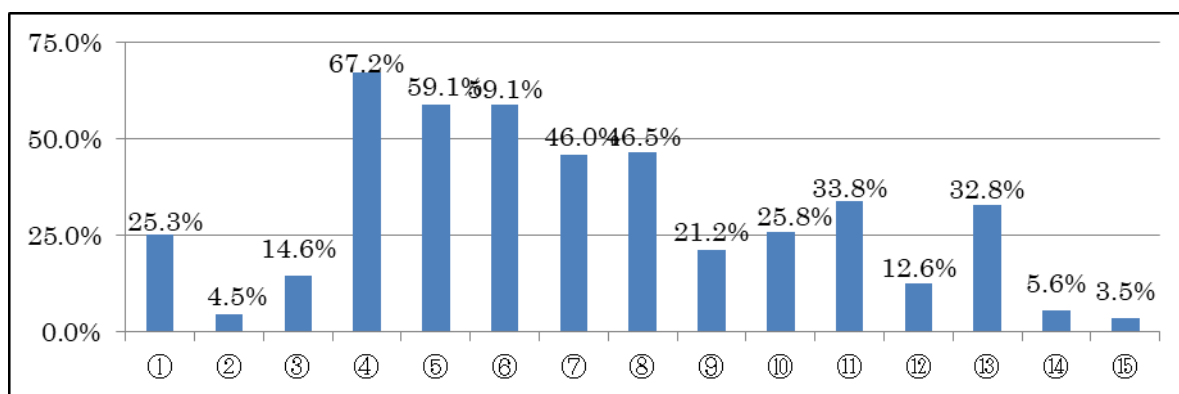
回答区分	回答者数(人)	比率(%)
① よく伝わっている	0	0.0
② だいたい伝わっている	63	31.8
③ あまり伝わっていない	86	43.4
④ ほとんど伝わっていない	31	15.7
⑤ わからない	16	8.1
無回答	2	1.0
計	198	100.0



(6) すべての方にお伺いします。

県議会の情報で、あなたが知りたい情報は何か。(複数回答可)

回答区分	回答者数(人)	構成率(%)
① 定例会開催状況(日程や質問者など)	50	25.3
② 議長の行動など	9	4.5
③ 議会内の会派構成	29	14.6
④ 議員の発言	133	67.2
⑤ 知事の発言	117	59.1
⑥ 議案の審議結果	117	59.1
⑦ 議員発議案の内容	91	46.0
⑧ 請願・陳情の審議結果	92	46.5
⑨ 委員会視察・調査活動	42	21.2
⑩ 採決時の賛否状況	51	25.8
⑪ 委員会での審議状況	67	33.8
⑫ 議員のプロフィール	25	12.6
⑬ 政務活動費収支報告書	65	32.8
⑭ 特にない	11	5.6
⑮ その他	7	3.5



【「⑮その他」の主な回答】

- ・ 問題内容よりも成功事例
- ・ 県議会に不都合な情報(公表していない情報)

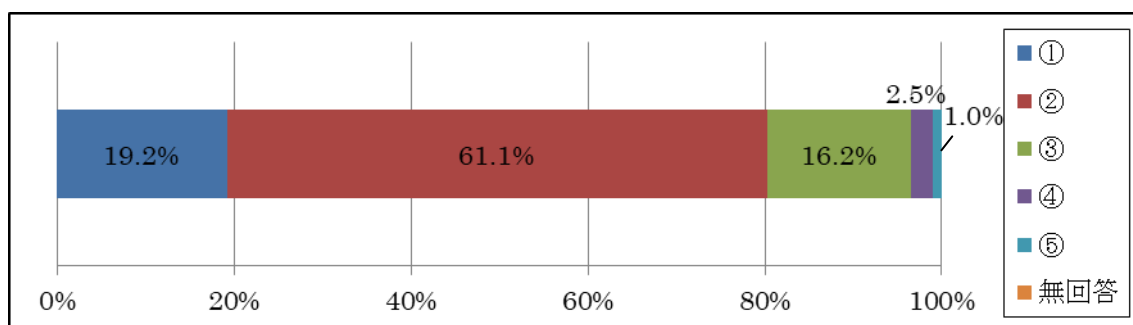


2 県議会広報紙「いわて県議会だより」についてお伺いします。

(1) すべての方にお伺いします。

「いわて県議会だより」をお読みになったことがありますか。

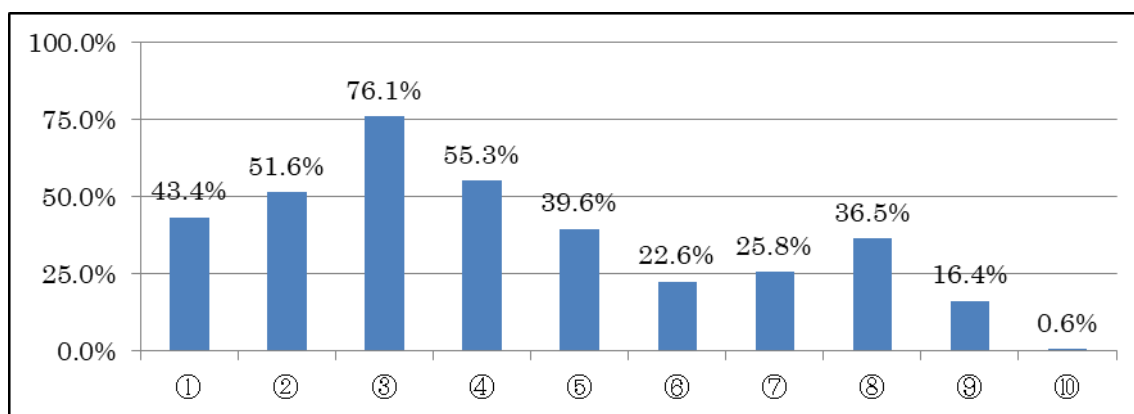
回答区分	回答者数(人)	比率(%)
① よく読んでいる	38	19.2
② だいたい読んでいる	121	61.1
③ ほとんど読まない	32	16.2
④ まったく読まない	5	2.5
⑤ 「いわて県議会だより」を知らない	2	1.0
計	198	100.0



(2) (1)で「① よく読んでいます」又は「② だいたい読んでいます」を選んだ方（対象：159人）にお伺いします。

ア どのような項目に関心をお持ちになりましたか。（複数回答可）

回答区分	回答者数（人）	構成率（％）
① 定例会のあらまし	69	43.4
② 議決の状況	82	51.6
③ 質問要旨	121	76.1
④ 議員・委員会が提出した議案	88	55.3
⑤ 請願の採択状況	63	39.6
⑥ 各委員会調査の概要	36	22.6
⑦ 復興特別委員会の活動状況	41	25.8
⑧ 予算・決算特別委員会の概要	58	36.5
⑨ お知らせ	26	16.4
⑩ その他	1	0.6

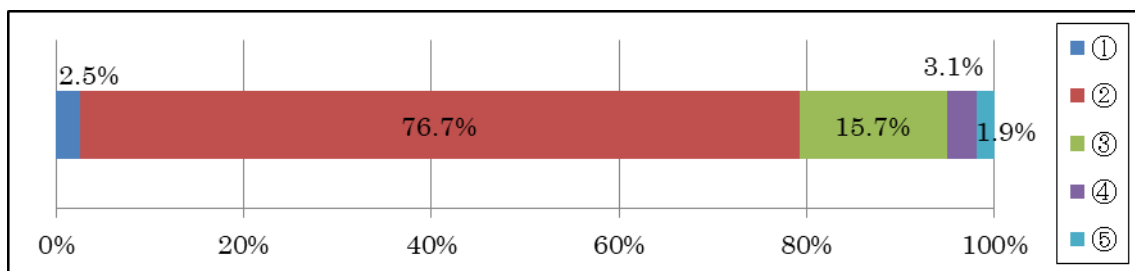


【「⑩その他」の主な回答】

- ・ 関心は無いが、だいたい目を通して

イ 内容について満足していますか。

回答区分	回答者数(人)	比率(%)
① とても満足している	4	2.5
② だいたい満足している	122	76.7
③ 少し不満である	25	15.7
④ とても不満である	5	3.1
⑤ その他	3	1.9
計	182	100.0



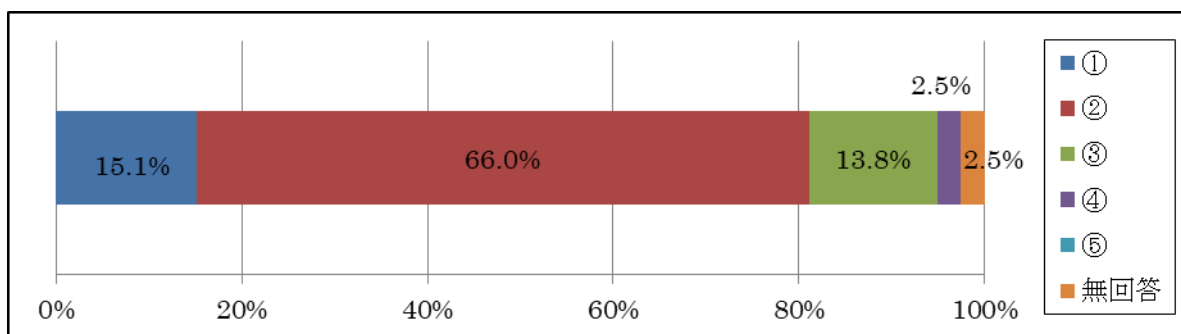
【「⑤その他」の主な回答】

- ・ 流し読みしているので頭に入っていないがなんとなく頭に残っています
- ・ 内容が難しく理解できないのがほとんど

ウ 内容について分かりやすいですか。

※今回の調査から設けた設問項目

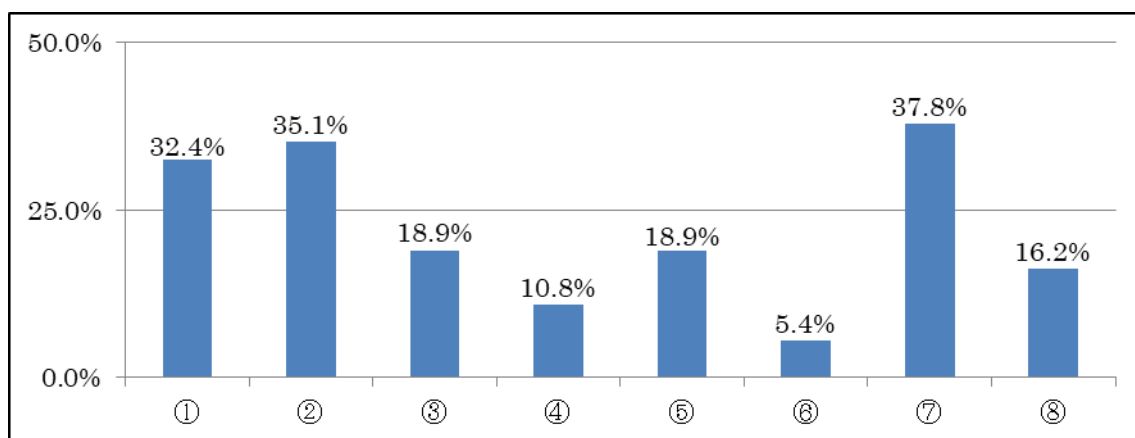
回答区分	回答者数(人)	比率(%)
① 分かりやすい	24	15.1
② どちらかといえば分かりやすい	105	66.0
③ どちらかといえば分かりにくい	22	13.8
④ 分かりにくい	4	2.5
⑤ その他	0	0.0
無回答	4	2.5
計	159	100.0



(3) (1)で「③ ほとんど読まない」又は「④ まったく読まない」を選んだ方（対象：37人）にお伺いします。

「いわて県議会だより」を読まない理由は何ですか。（複数回答可）

回答区分	回答者数（人）	構成率（％）
① 県議会に興味がないから	12	32.4
② 興味のある内容が掲載されていないから	13	35.1
③ 内容が難しいから	7	18.9
④ 文字が小さいから	4	10.8
⑤ 文字ばかりの紙面だから	7	18.9
⑥ 「いわて県議会だより」以外から情報を得ているから	2	5.4
⑦ 読まなくても支障がないから	14	37.8
⑧ その他	6	16.2



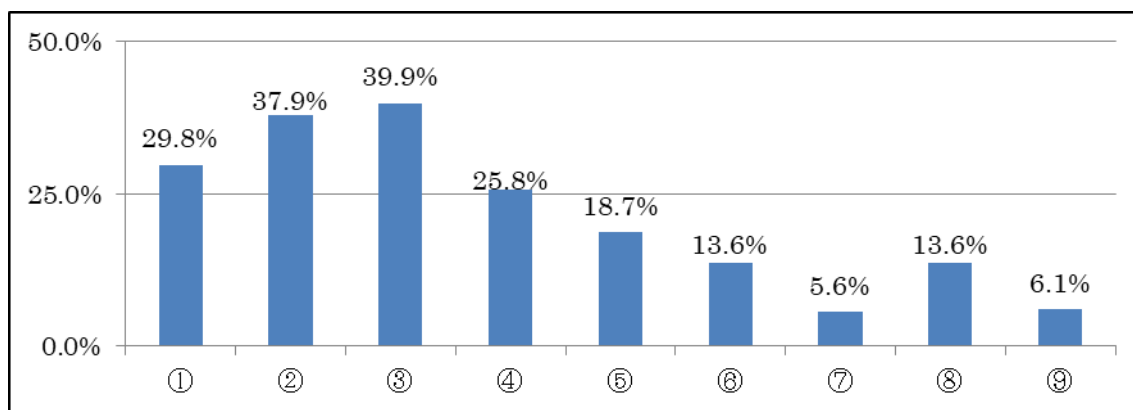
【「⑧その他」の主な回答】

- ・ あとで読もうと先のばしにして、忘れてしまうから
- ・ 読んでもよくわからない。県議会の内容などが、把握できない
- ・ 家に届くのが遅い。刊行頻度が少なく目に止まらない

(4) すべての方にお伺いします。

改善した方がよい点は何ですか。(複数回答可)

回答区分	回答者数(人)	構成率(%)
① もっと分かりやすい文章にする	59	29.8
② 写真やイラストを増やす	75	37.9
③ 用語解説を増やす	79	39.9
④ 活字を大きくする	51	25.8
⑤ ページを増やす	37	18.7
⑥ サイズをA4にする	27	13.6
⑦ 全世帯配布をやめる	11	5.6
⑧ 特になし	27	13.6
⑨ その他	12	6.1



【「⑨その他」の主な回答】

- ・ 子（小・中学生）と一緒に考えられる様、子どもも興味を持てるような内容
- ・ 用語は簡単に、変なカタカナを使わないでほしい。万人に通じないのでは？
- ・ 全世帯配布は続けてほしい
- ・ 刊行回数を増やし速報性をもたせる

(5) 県議会広報紙「いわて県議会だより」への御意見等があれば御記入願います。

【寄せられた主な御意見（総数：44件）】

ア 掲載記事の内容や表現などに関する意見 22件

- ・ 難しい内容になるのは仕方ないですが、中・高生が見たくなるような内容・レイアウトにした  
ら、幅広い年齢層が見ると思います
- ・ 写真等は小さくて良いので、解説、わかりやすい表現、バリアフリーなペーパー、障がい者施設  
等での印刷など、ひとにやさしく、環境にやさしい、「いわて県議会だより」にしていきたい  
です
- ・ 生活に関わる議会で決まったことをもっとわかりやすく書いてほしい
- ・ 県民目線で集約された要望が、本当に議会へ反映され、議論されているという事を明確に示して  
欲しい。又、その内容は県全体の要望として、必要があればしっかり国へ陳情されるものとして欲  
しいです

イ 紙面の構成等に関する意見 9件

- ・ 若い方も興味が持てるような紙面にして、若者が岩手から離れないようにしていきたい。
- ・ 読んで貰わなければ意味のない物なので、一目見て読みたいと思うような紙面づくりをお願いし  
たい
- ・ マンガなどで説明するとつい目がいく
- ・ 活字を大きくしてほしいです

ウ 現状を支持する意見 5件

- ・ イラストや写真が多くなり読みやすくなりました
- ・ 私達の年代においては、「県議会だより」が県議会について知る、一番の手立てになっている方  
も多いと思う。今後ともわかりやすい情報の提供をお願いしたい

エ 紙質やサイズ、配布方法に関する意見 2件

- ・ 県全体の世帯に配布されている件については、県民の意識向上のためには当然のことですが、そ  
れに対する感心度は低いと推察されます。県下33市町村の公共施設（図書館、コミュニティセンタ  
ー、中・高・大学等）にも、ファイルして閲覧出来る様希望する（特にも18才以上の不特定多数者）

オ その他 6件

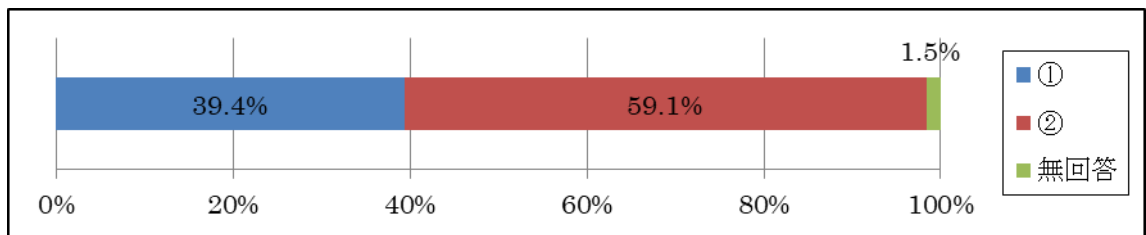
- ・ 各議員の日常の活動があまり伝わってこない。普段、何をしているのか解らないです
- ・ 県議会の報道は国会と比べて圧倒的に少ないことを理解し、それを補完するために刊行回数を増  
やして（ページ数は減らしてよい）いくべきと強く感じる

3 テレビによる広報についてお伺いします。

(1) すべての方にお伺いします。

代表質問テレビ中継を御覧になったことがありますか。

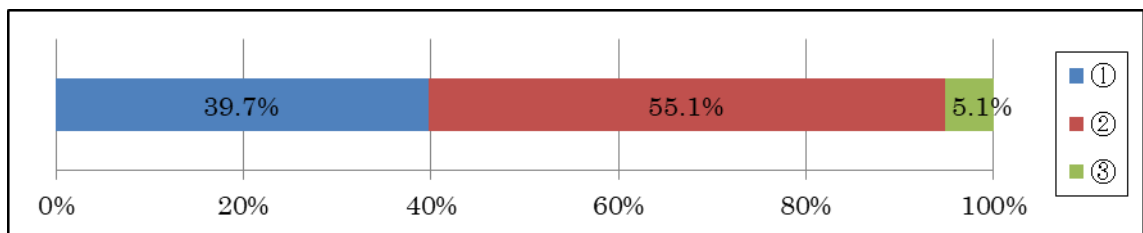
回答区分	回答者数(人)	比率(%)
① ある	78	39.4
② ない	117	59.1
無回答	3	1.5
計	198	100.0



(2) (1)で「① ある」を選んだ方(対象:78人)にお伺いします。

ア 約3時間45分の放送時間はいかがですか。

回答区分	回答者数(人)	比率(%)
① 適当	31	39.7
② 長い	43	55.1
③ その他	4	5.1
計	78	100.0

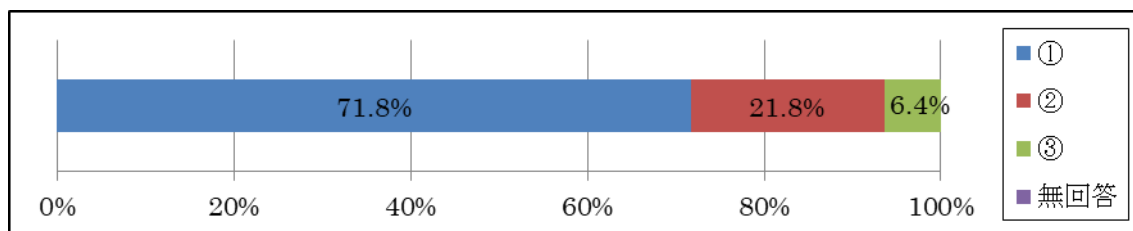


【「③その他」の主な回答】

- ・ 地域問題については興味をもって特に見ている

イ 放送内容はいかがですか。

回答区分	回答者数(人)	比率(%)
① このままでよい	56	71.8
② 見直しが必要	17	21.8
③ 放送は不要	5	6.4
無回答	0	0.0
計	78	100.0



【「②見直しが必要」の主な回答】

- ・ もっとわかりやすく字幕やニュース解説を見るように短い時間にしてほしい
- ・ もっとまとめて重要な所をニュースでやれば良いと思う
- ・ 長い時間だと最後まで集中して見られない。ポイントをおさえて、短時間に凝縮しないと後の方は見ないでしまう。2回に分けるのもいいかも
- ・ 中学生でもわかる様な内容で話してもらいたい

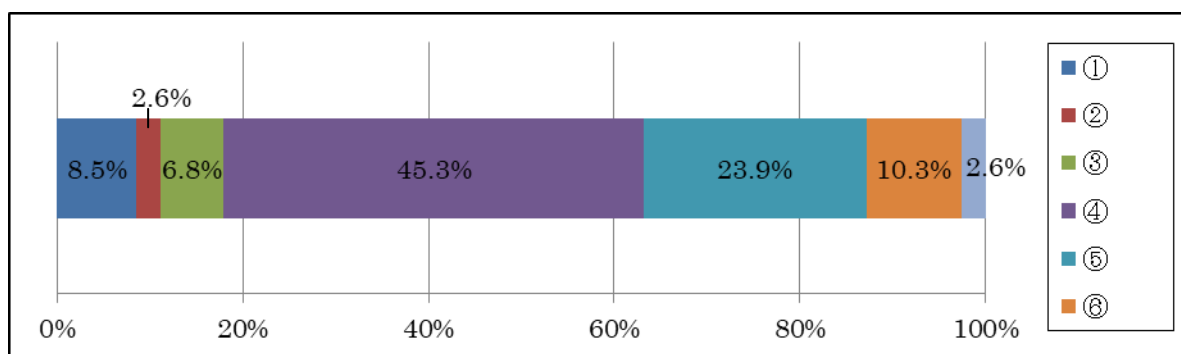
【「③放送は不要」の主な回答】

- ・ 質問や答えなどの議論が的確に分かればよいので



- (3) (1)で「② ない」を選んだ方（対象：117人）にお伺いします。  
代表質問テレビ中継を御覧にならない理由は何ですか。

回答区分	回答者数（人）	比率（％）
① 県議会に興味がないから	10	8.5
② 代表質問には興味がないから	3	2.6
③ 見てもよく分からないから	8	6.8
④ 視聴できない時間帯だから	53	45.3
⑤ 放送があることを知らなかったから	28	23.9
⑥ その他	12	10.3
無回答	3	2.6
計	117	100.0



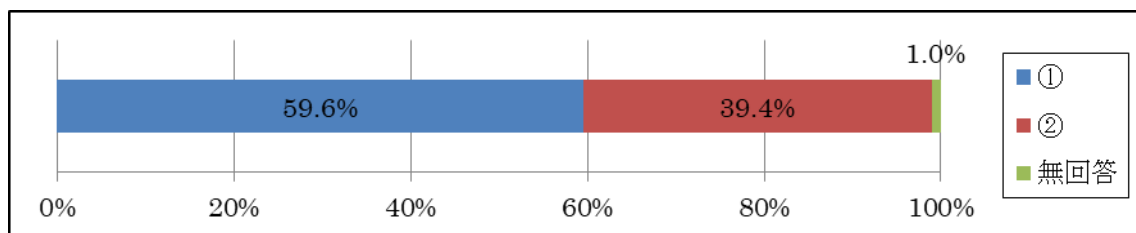
【「⑥その他」の主な回答】

- ・ 小さい子どもがいてテレビを見る時間がない
- ・ 実況は必要無い。見たい人はホームページで見に行ける様な仕組みが良い
- ・ 長いし、家族が県議会に興味がないから

(4) すべての方にお伺いします。

県議会ダイジェスト番組「きょうの県議会」を御覧になったことがありますか。

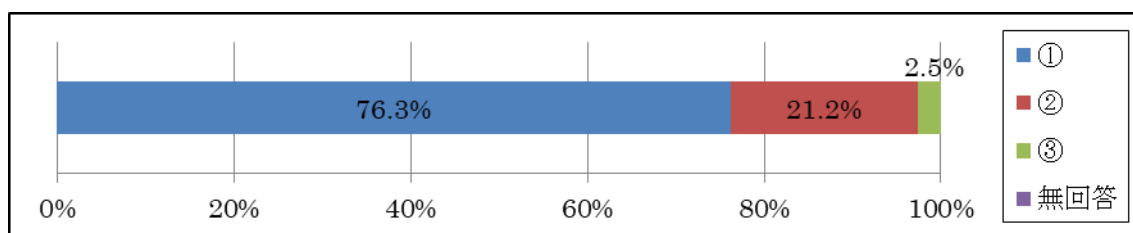
回答区分	回答者数(人)	比率(%)
① ある	118	59.6
② ない	78	39.4
無回答	2	1.0
計	198	100.0



(5) (4)で「① ある」を選んだ方(対象:118人)にお伺いします。

ア 3分間の放送時間はいかがですか。

回答区分	回答者数(人)	比率(%)
① 適当	90	76.3
② 短い	25	21.2
③ その他	3	2.5
無回答	0	0.0
計	118	100.0

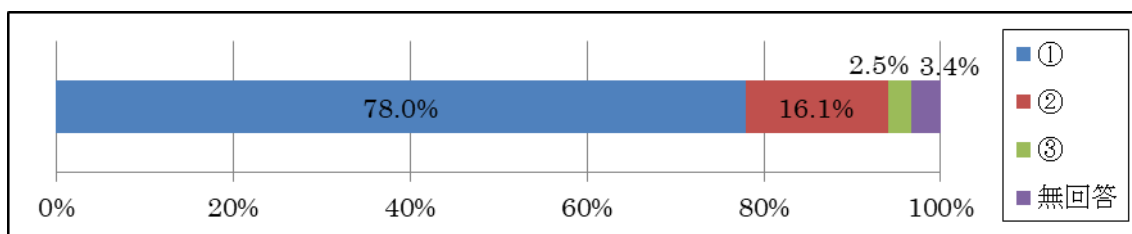


【「③その他」の主な回答】

- ・ 何を伝えようとしているのかわからない時がある

イ 放送内容はいかがですか。

回答区分	回答者数(人)	比率(%)
① このままでよい	92	78.0
② 見直しが必要	19	16.1
③ 放送は不要	3	2.5
無回答	4	3.4
計	118	100.0



【「②見直し」が必要の主な回答】

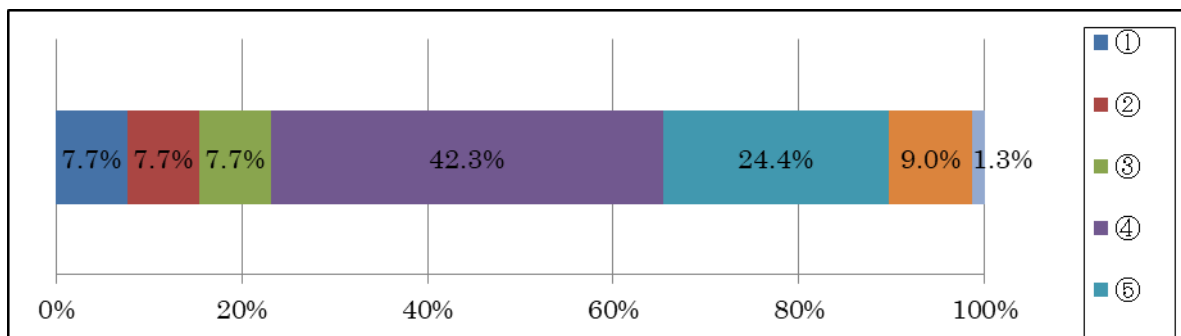
- ・ 3分というのは少し短すぎて内容が把握できないときもあった
- ・ 5分間くらいにして、もう少し詳しく流してほしい
- ・ 毎回中継を行うほか、その日毎にダイジェストを2回くらい放送して欲しいです。傍聴に行きたいのに、環境が困難なので
- ・ 放送内容は誰が、どのような理由で選んだのか知らせてほしい(多くの質疑の中から、なぜそれを選んだのか)

【「③放送は不要」の主な回答】

- ・ 県議会の放送をみても興味関心がわからない。切実な問題にかかわる質疑がない
- ・ 広報誌を充実させ、テレビ、ラジオを中止し、節税に努める

- (6) (4)で「② ない」を選んだ方（対象：78人）にお伺いします。  
「きょうの県議会」を御覧にならない理由は何ですか。

回答区分	回答者数（人）	比率（％）
① 県議会に興味がないから	6	7.7
② 質問と答弁の放送には興味がないから	6	7.7
③ 見てもよく分からないから	6	7.7
④ 視聴できない時間帯だから	33	42.3
⑤ 放送があることを知らなかったから	19	24.4
⑥ その他	7	9.0
無回答	1	1.3
計	78	100.0



【「⑥その他」の主な回答】

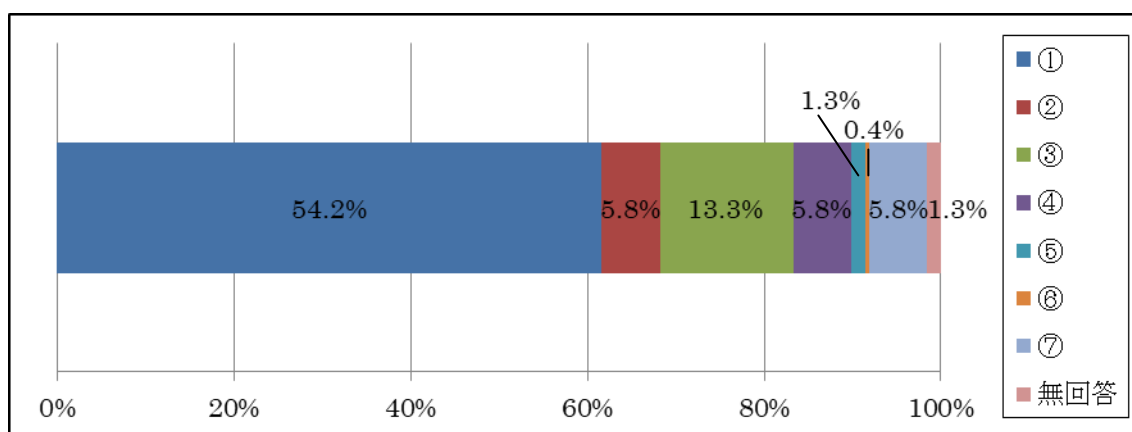
- ・ テレビ中継よりも県議会だよりの方が要点がわかりやすくゆっくり見られるから

(7) すべての方にお伺いします。

令和元年度は、3局体制で次の時間帯に番組を放送していますが、この放送時間帯等についてはいかがですか。

ア 放送時間帯

回答区分	回答者数 (人)	比率 (%)
① このまま (午後7時前)	122	54.2
② 午後8時前	13	5.8
③ 午後9時前	30	13.3
④ 午後10時前	13	5.8
⑤ 午後11時前	3	1.3
⑥ 上記以降	1	0.4
⑦ その他	13	5.8
無回答	3	1.3
計	198	100.0

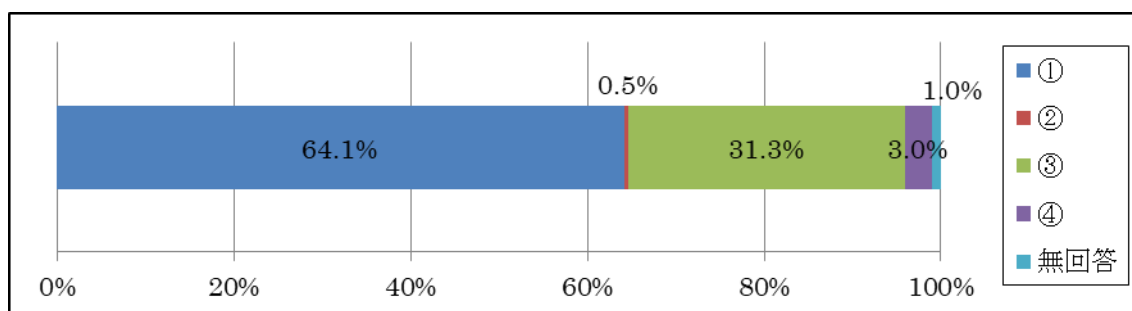


【「⑦その他」の主な回答】

- ・ 午前中
- ・ 各局で時間帯を変えて放送をしてはどうか
- ・ 県民ニュースの時間を決める
- ・ dボタンでいつでも見られるようにしてほしい

## イ 再放送の回数

回答区分	回答者数(人)	比率(%)
① 適当	127	64.1
② 多い	1	0.5
③ 少ない	62	31.3
④ その他	6	3.0
無回答	2	1.0
計	198	100.0

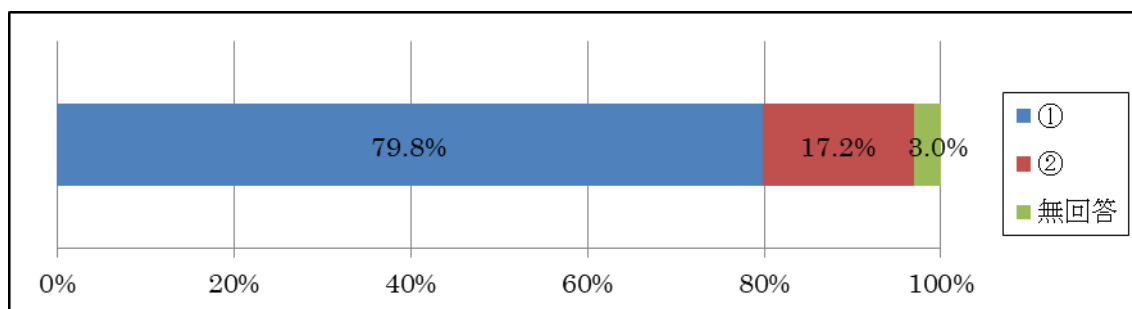


### 【「④その他」の主な回答】

- ・ テレビ岩手以外の放送局でも再放送してみてもどうでしょうか
- ・ 不要。誰が見るのですか？

## ウ 総集編の放送曜日と時間

回答区分	回答者数(人)	比率(%)
① 適当	158	79.8
② 変更した方がよい	34	17.2
無回答	6	3.0
計	198	100.0



### 【「②その他」の主な回答】

- ・ 曜日は土曜日で良いが、時間はもっと早くてよい。7時頃とか
- ・ 土曜日の午前中、特に10時にTV視聴する人は少ない。夜間に変更すると視聴者は増えると思う
- ・ 夜にしかテレビを見ない人が多いと思うので、20:55～5分番組にするとかはどうか
- ・ ニュース番組の後ではなく、ニュース番組内でやってほしい
- ・ 世代によって生活スタイルも違うので、時間帯も特定しにくいけど土曜ではなく平日に
- ・ 議会だよりで充分

(8) 県議会のテレビ広報への御意見等があれば御記入願います。

【寄せられた主な御意見（総数：39件）】

ア 放送内容や放送媒体などに関する意見 16件

- ・ コメンテーター等が見ている人に、わかりやすく語意などサラッと教えてくれたり、県の動きの中で、市政とのからみなどあれば、その事にふれる等して、見る価値のある放送（県議会だよりより）、早くてわかりやすくしていかななくては
- ・ 議会がもっと身近に感じられるような、構成にしてほしい
- ・ 耳の聞こえない方用に手話でも伝えれば良いのではと思います
- ・ 県議会のダイジェスト番組をNHKで放送しない理由が分からない。民放だけの放送であればテレビ広報の意義が薄らぐ
- ・ 総集編は再放送を希望。ユーチューブでも配信してほしい

イ 時間帯や放送回数などに関する意見 9件

- ・ 午後7時から9時の間の時間帯であれば、仕事から帰宅して一息つく時間帯なので視聴できる人は増えると思う
- ・ 回数を増やすとか時間をいろいろな時間帯（朝・昼・夜など）に放送するなど、いろいろな人が見やすくしたほうがいい。ニュースでももう少し取り上げるとか
- ・ 再放送回数を増やしたり、時間を変えてほしいです

ウ 周知に関する意見 3件

- ・ 県議会を身近に感じてもらえるテレビにして欲しいです。いつ、どこのチャンネルで放送するかをCMで沢山流したり、マシェリに載せたり、県の広報で配ったりして欲しいです
- ・ 放送をされていることがわからなかったのもっとアピールして欲しい

エ 現状を支持する意見 7件

- ・ 夕方のニュースを観たあと、そのままはじまるので、自然と観る機会ができてとても良いと思います。
- ・ テレビ放送は定着化してきており変更しない方がよいと思う
- ・ ダイジェスト版はよく見る。興味をもつきっかけになると思う

オ その他 4件

- ・ 広報紙を充実させ、テレビ、ラジオを廃止し、節税する
- ・ いらない！税金の無駄

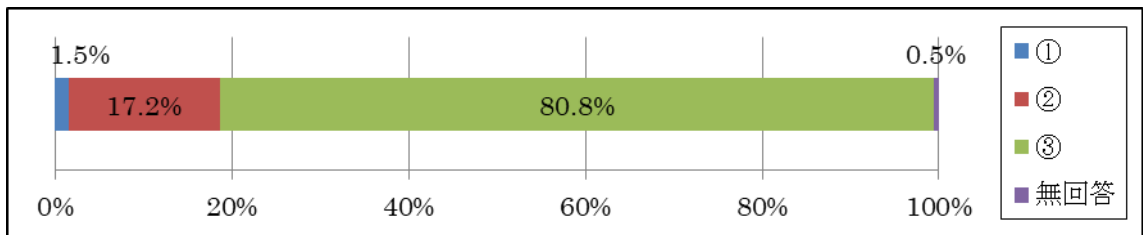


4 インターネットによる広報についてお伺いします。

(1) すべての方にお伺いします。

県議会のホームページを御覧になっていますか。

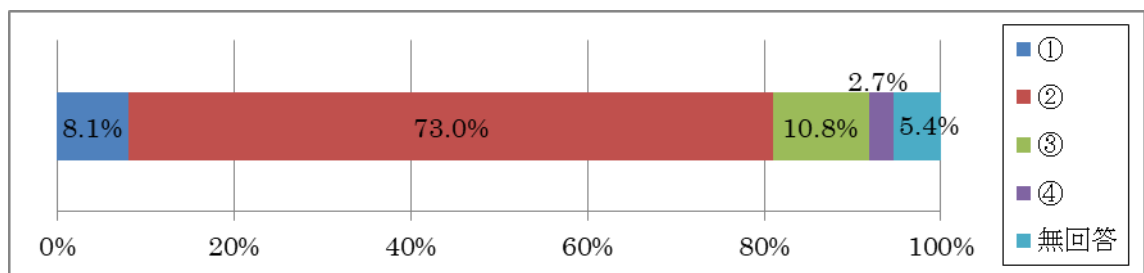
回答区分	回答者数 (人)	比率 (%)
① よく見ている	3	1.5
② 時々見ている	34	17.2
③ 見ていない	160	80.8
無回答	1	0.5
計	198	100.0



(2) (1)で「① よく見ている」又は「② 時々見ている」を選んだ方 (対象: 37人) にお伺いします。

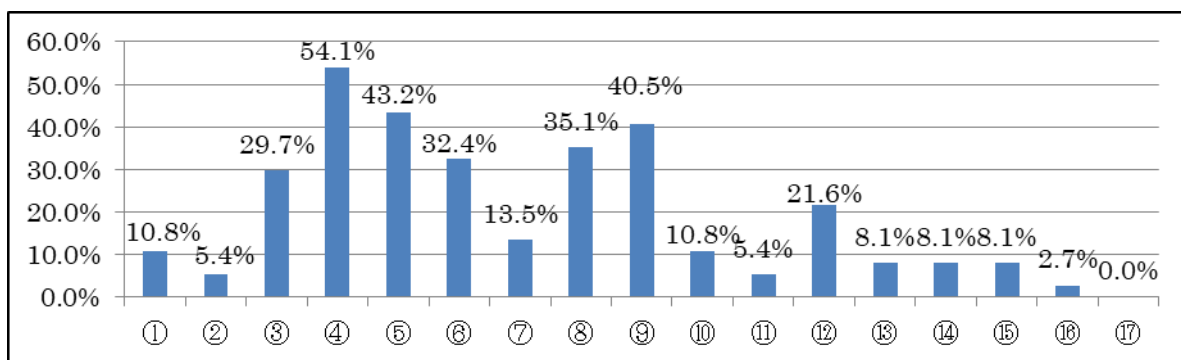
ア 県議会のホームページの見やすさはいかがですか。

回答区分	回答者数 (人)	比率 (%)
① 見やすい	3	8.1
② どちらかといえば見やすい	27	73.0
③ どちらかといえば見にくい	4	10.8
④ 見にくい	1	2.7
無回答	2	5.4
計	37	100.0



イ どの掲載項目を御覧になっていますか。(複数回答可)

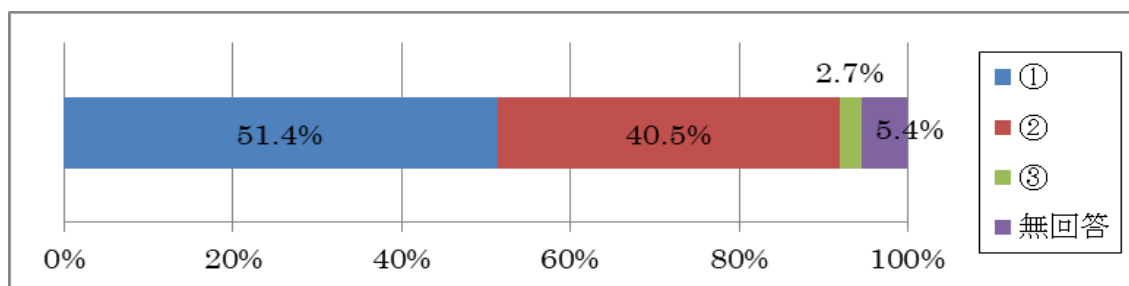
回答区分	回答者数(人)	構成率(%)
① ビデオライブラリー	4	10.8
② インターネット議長室	2	5.4
③ 東日本大震災津波関係	11	29.7
④ 定例会情報	20	54.1
⑤ 新着情報	16	43.2
⑥ 会議録等	12	32.4
⑦ インターネット中継	5	13.5
⑧ 定例会の記録(結果など)	13	35.1
⑨ いわて県議会だより	15	40.5
⑩ テレビ放映のご案内	4	10.8
⑪ 県議会傍聴案内ポスター	2	5.4
⑫ 県民と県議会との意見交換会	8	21.6
⑬ 親子県議会教室	3	8.1
⑭ 議員名簿	3	8.1
⑮ 政策的議員提出条例	3	8.1
⑯ 委員会調査の結果	1	2.7
⑰ その他	0	0.0



ウ 県議会のホームページは、どのような方法で御覧いただいていますか。

※今回の調査から設けた設問項目

回答区分	回答者数(人)	比率(%)
① パソコン	19	51.4
② スマートフォン	15	40.5
③ その他	1	2.7
無回答	2	5.4
計	37	100.0

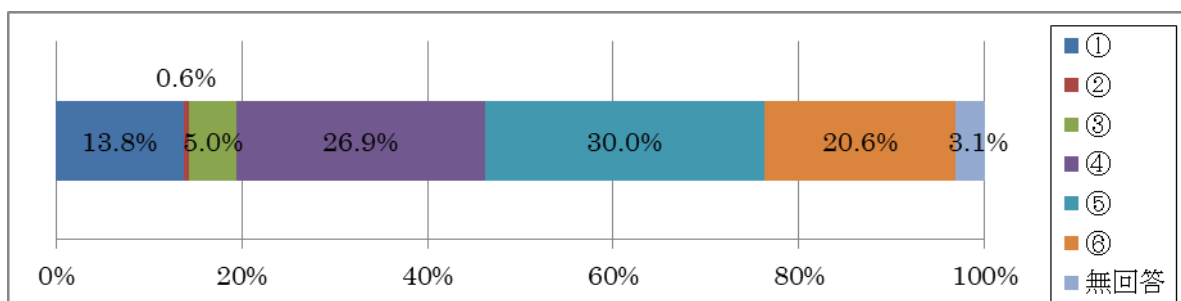


【「③その他」の主な回答】

タブレット

- (3) (1)で「③ 見ていない」を選んだ方（対象：160人）にお伺いします。  
御覧にならない理由は何ですか。

回答区分	回答者数（人）	比率（%）
① 県議会に興味がないから	22	13.8
② 知りたい情報がないから	1	0.6
③ 見てもよく分からないから	8	5.0
④ ホームページを見る環境（パソコン等）が無いから	43	26.9
⑤ ホームページの存在を知らなかったから	48	30.0
⑥ その他	33	20.6
無回答	5	3.1
計	160	100.0



**【「②知りたい情報がない」の主な回答】**

- ・ 衣食住やお金に関する情報などがないから

**【「⑥その他」の主な回答】**

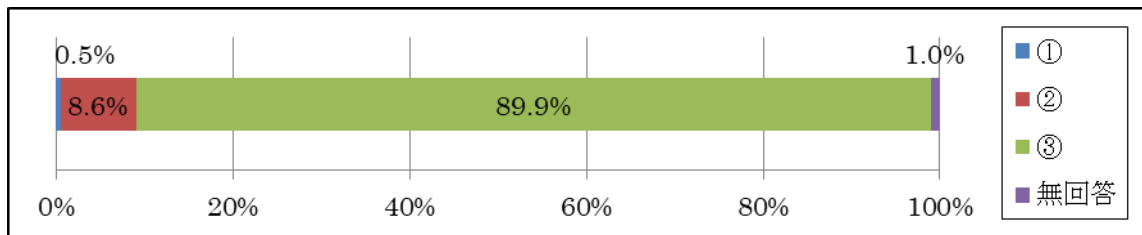
- ・ 自分の生活に直接かかわる事もないし、見る時間もとろうと思わない
- ・ 興味がない訳ではないし、HPを見る環境も整っているのだが、他に見たいものが多いため、あえて県議会のページを開こうとは思わない。テレビと文書で見ているので、それ以上に見ようとは思わない
- ・ テレビ、新聞、広報紙の情報のみで満足しているから
- ・ あえてホームページを見る程、時間的余裕がない

(4) すべての方にお伺いします。

県議会のフェイスブックを御覧になっていますか。

※今回の調査から設けた設問項目

回答区分	回答者数 (人)	比率 (%)
① よく見ている	1	0.5
② 時々見ている	17	8.6
③ 見ていない	178	89.9
無回答	2	1.0
計	198	100.0

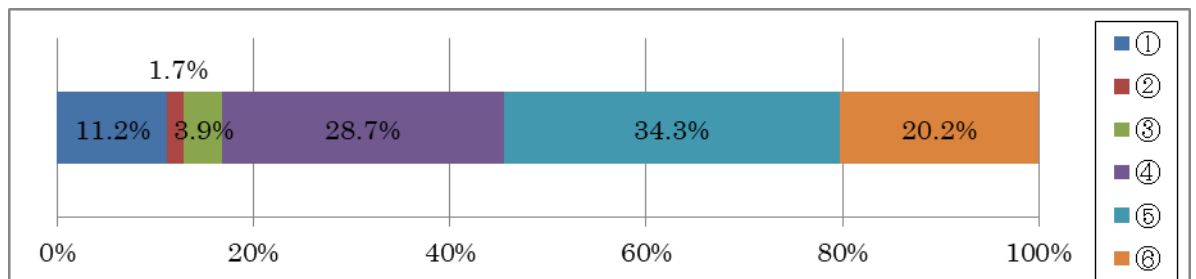


(5) (4)で「③ 見ていない」を選んだ方 (対象: 178人) にお伺いします。

御覧にならない理由は何ですか。

※今回の調査から設けた設問項目

回答区分	回答者数 (人)	比率 (%)
① 県議会に興味がないから	20	11.2
② 知りたい情報がないから	3	1.7
③ 見てもよく分からないから	7	3.9
④ フェイスブックを見る環境 (パソコン等) が無いから	51	28.7
⑤ フェイスブックの存在を知らなかったから	61	34.3
⑥ その他	36	20.2
計	178	100.0



【「②知りたい情報がない」の主な回答】

- ・ 興味がわくような情報がない

【「⑥その他」の主な回答】

- ・ 見ようという考えがまず無かった。これを機会に見てみようと思います
- ・ 他のツール（県議会だより、テレビの県議会ダイジェスト等）を使って情報を得るため
- ・ 政治はフェイスブックで表現するものではないと思うから
- ・ あまりネットをいじる時間がありません

(6) すべての方にお伺いします。

インターネットを利用した広報について御意見等があれば御自由に御記入ください。

【寄せられた主な御意見（総数：28件）】

ア フェイスブックの内容などに関する意見 8件

- ・ 内容がない限り「広報」しても無意味である
- ・ インターネットを利用しない人たちもいるので、目につく方法を考えてほしい
- ・ 関心のない人はネットを利用しないと思う

イ フェイスブックの宣伝などに関する意見 3件

- ・ SNS等で情報発信していることをSNSでの情報発信強化によって伝えるべき。アカウントの存在を自治体のSNSでシェアするだけにとどまらず、インフルエンサー（例えば岩手に縁のある人とか）に協力を求め、SNSで発信していることをまずは認知してもらう必要がある

ウ 他の広報媒体で十分との意見 7件

- ・ 興味のない人は与えられた情報を受けとるだけで、調べようと思わないと思う。そのため、HPやSNSよりもTVでの発信の方が興味を持ちそう
- ・ あらゆる世代の人達に広めることができるのか？利用していない人も多数いるはず。アナログでも広報紙、TVなどで今までどおり発信していくべき

エ 支持する意見やこれからは見たいとの意見 8件

- ・ 多様な時代なので、必要だと思う。個人的な事を言うと、ゆっくり見ている時間はないので、紙媒体の方が、読みたい箇所をすぐ読める。インターネットは、見たいネタのページにいくまでが面倒
- ・ それぞれに都合の良い時間に見ることができる点は有効性がある。若い世代にはSNSで情報を得ることが身近なのでよいと思う
- ・ 普段から県庁のフェイスブックで情報を得ていたのので、県議会のフェイスブックも今後見ていくようにします

オ その他 2件

- ・ 県のHPは必要性が無ければ絶対見ません。まして、県議会など、選挙、県議、市議、市長、同じ日にしてもらえませんか。選挙の公務員の日当は税金ですよね？

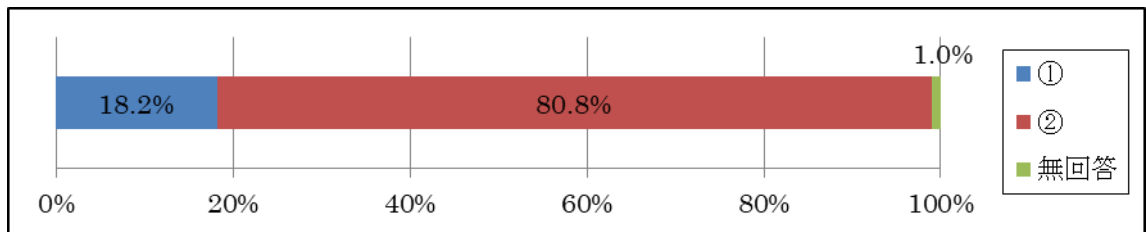
5 若者向けの広報についてお伺いします。

(1) すべての方にお伺いします。

「傍聴案内ポスター」の取組を知っていますか。

※今回の調査から設けた設問項目

回答区分	回答者数 (人)	比率 (%)
① 知っている	36	18.2
② 知らない	160	80.8
無回答	2	1.0
計	198	100.0

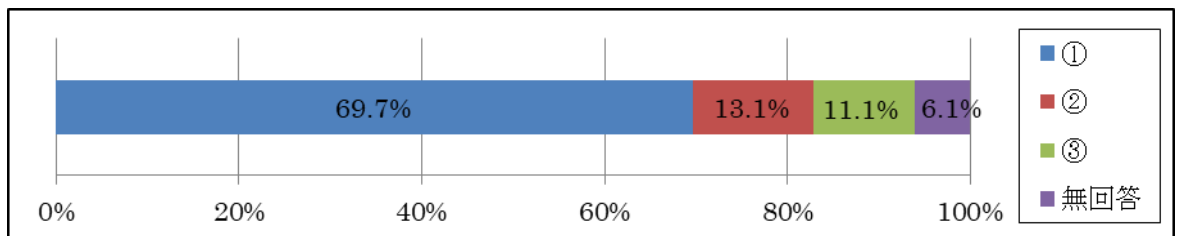


(2) すべての方にお伺いします。

傍聴案内ポスターによる若者への広報の取組についてどう思いますか。

※今回の調査から設けた設問項目

回答区分	回答者数 (人)	構成率 (%)
① このままでよい	138	69.7
② 見直しが必要	26	13.1
③ ポスターは不要	22	11.1
無回答	12	6.1
計	198	100.0



### 【「②見直しが必要」の主な回答】

- ・ 学校に掲示したり、傍聴を授業の一つに入れてはどうか
- ・ 学校以外の若者が来そうな所にも貼ったほうがいい。学校だけにあっても卒業したら目につかない
- ・ どのようなポスターを作成しているのかわからないが、ポスターによって学生の興味・関心が高まっているのかどうか、学生達に意見をきいてみたら良いのではないかと思う（アンケート等）
- ・ ポスターを見かけたことがない
- ・ 本人に興味があれば良いのだが、学校を通してやらされているのでは意味が無いと思う
- ・ まずそういうポスターがあることを県民全員が把握できるぐらい広めなければ、見る人は増えないと思います
- ・ ポスターを見ても、「あ、なんか貼っているな」くらいにしか思わないと思う

### 【「③ポスターは不要」の主な回答】

- ・ コストがかかる。応募した人には申し訳ないが、目的はポスターでなくてもいいと思います
- ・ 不要。それよりもSNSでの情報発信を行っていることを若者に認知させるための工夫が大事
- ・ ポスターの取組は、傍聴、県議会に興味が無い方への啓蒙にはならない
- ・ 若い人向けであれば、ポスターを見ないと思う。ましてや、大学等であれば、どこに貼られているかも分からないと思う



(3) すべての方にお伺いします。

県議会の若者向けの広報への御意見等があれば御自由に御記入ください。

【寄せられた主な御意見（総数：46件）】

ア 若者向けの広報は必要との意見 9件

- ・ 様々な取り組みが行われている事を知りました。とても良い事だと思います
- ・ 若者が県議会へ参加する事は、県の発展のためには、必要な事だと思う
- ・ 中学・高校・大学の校内に広報することは良いこと。見たい興味をもてるポスターを考えてほしい。小学生からも関心をもてるような広報はできないものか？（小学生の父兄が一番地域に貢献できる影響のある年齢のため、子供とも話し合えると思う）
- ・ 若者の県議会に対する関心を喚起する、その向上に努めることは良いことだと思います

イ 広報の方法や宣伝などに関する意見 20件

- ・ 20代でも学生の人もいれば、社会人の人もいれば、結婚している人や子どもがいる人もいると思うので、学生ではない若い世代に周知するポスターを貼る場所やその他の工夫が必要だと思います
- ・ ポスター作成で若者の広報の関心を喚起するのはかなり無理があり、期待できない。ネット配信を使った方が効果的である
- ・ 最近の選挙でいわ新撰組が人気とのことで、動画を見てみた。なるほど、話す人が上手で今の若い人が悩んでいることに対してきちんと答えられる人の話であれば、若い人も興味をもてるんだと納得した。傍聴した人（若い人に人気の有名人であればなおよし）が傍聴した内容をわかりやすく、かつ面白く（面白おかしくではない）伝える動画などがあれば興味関心が高まると思った
- ・ 若者へ、ツイッターやフェイスブック、ライン、e t cのSNSで、沢山送信していけば、「おもしろいのでは？」と思うと考えました
- ・ 県の事業、イベント等に若い人達の参加を促し、その中から県政に興味を持ってもらえるような環境作りが必要。ネット配信で呼びかけたり、SNSを上手く利用する等

ウ 教育機関との連携に関する意見 9件

- ・ 学校、教育機関との連携が1番早いと思う
- ・ 市議会にしる、県議会にしる、生徒・学生が選挙に少しでも興味をもたせるには、授業や学校活動の中に議会見学を入れて継続すること。クラス委員とか、できる子をあつめてのものでなく、どんな子も（支援学校も含め）議会の場所と空気を感じてもらえる事から取り組まれてはどうでしょう。広くて天井も高く、とてもりっぱな場所ですから、若者にこそ、見て、考えてほしいと思います。「開かれた〇〇」につなげるためにも
- ・ 高校や専門学校・大学などの授業の一環で広報していく

エ その他 8件

- ・ そもそも若者には、関心がうすいと思います
- ・ 盛岡市内の方であれば有効であると思うが他市町村の人がわざわざ傍聴に出向くとは思えない
- ・ 興味、関心を高めるための取組の総括は？

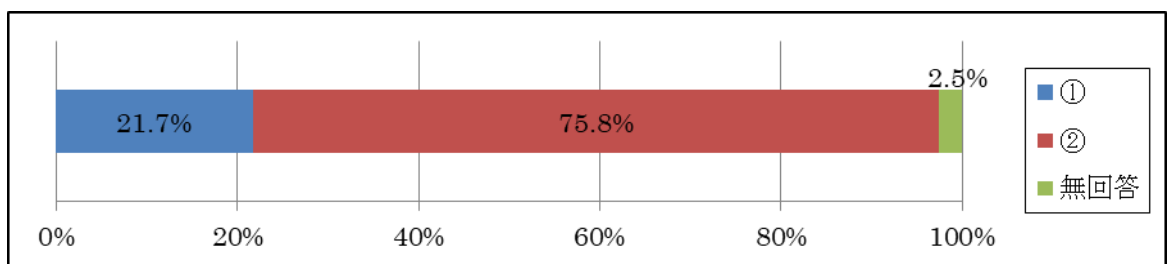
6 親子向けの広報についてお伺いします。

(1) すべての方にお伺いします。

昨年度から実施している「親子県議会教室」を知っていますか。

※今回の調査から設けた設問項目

回答区分	回答者数 (人)	比率 (%)
① 知っている	43	21.7
② 知らない	150	75.8
無回答	5	2.5
計	198	100.0

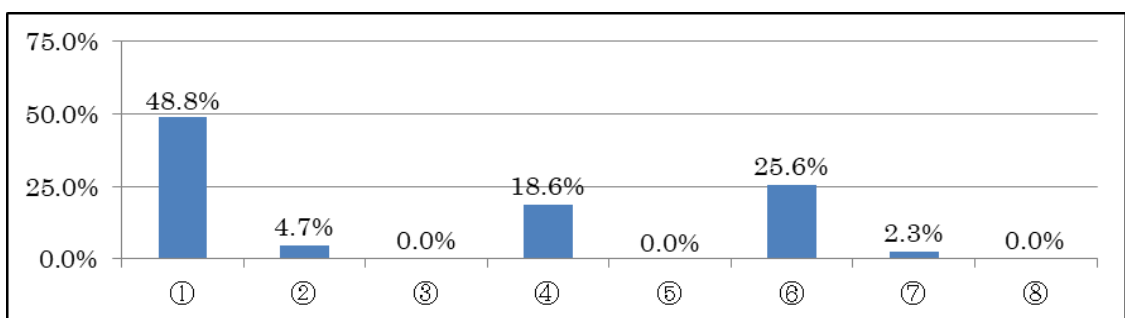


(2) (1)で「① 知っている」を選んだ方 (対象：43人)にお伺いします。

何により知りましたか。

※今回の調査から設けた設問項目

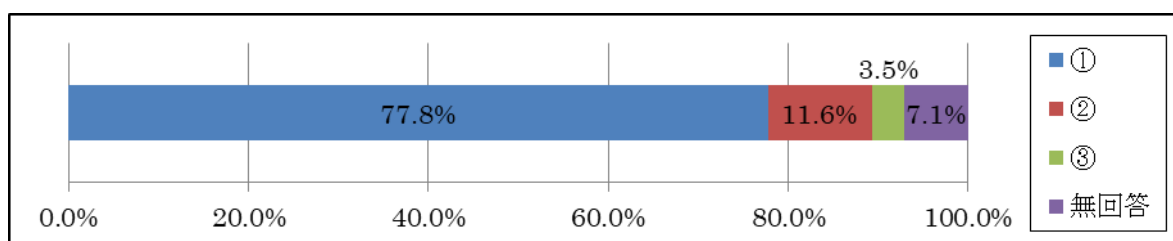
回答区分	回答者数 (人)	比率 (%)
① いわて県議会だより	21	48.8
② 県議会ホームページ	2	4.7
③ 県議会フェイスブック	0	0.0
④ マ・シェリ	8	18.6
⑤ いわにちりビンゴ	0	0.0
⑥ ニュース・新聞報道	11	25.6
⑦ 参加者 (知人) から伝聞	1	2.3
⑧ その他	0	0.0
計	43	100.0



- (3) すべての方にお伺いします。  
親子県議会教室の取組についてどう思いますか。

※今回の調査から設けた設問項目

回答区分	回答者数(人)	構成率(%)
① このままでよい	154	77.8
② 見直しが必要	23	11.6
③ 親子県議会教室は不要	7	3.5
無回答	14	7.1
計	198	100.0



**【「②見直しが必要」の主な回答】**

- ・ 体験した親子の感想や意見などをきいて、よりよい教室にしていってほしいと思う
- ・ この事業があることをもっと広く周知する必要があると思います
- ・ 親の選択による親子県議会教室ではなく、将来参政権を持つ、その子供が親の影響を受けずに政治について考えるべきだと思うので、全ての子供が参加するべきだし、親は介入すべきでない
- ・ 小学校5・6年生という「しぼり」を見直したら、もっといいと思います
- ・ 親子と限定するのではなく学校の体験学習（見学）として活用した方がいいと思います

**【「③親子県議会教室は不要」の主な回答】**

- ・ 仕事等により、時間を合わせるのが難しいと思うから
- ・ 予算をかけてまでやることなのか疑問

(4) すべての方にお伺いします。

県議会の親子向けの広報への御意見等があれば御記入ください。

【寄せられた主な御意見（総数：41件）】

ア 親子向けの広報は必要との意見 16件

- ・ やり始めたことを続けてみることで成果が見える
- ・ 小さい時から県政について親子で話す機会があれば、若者の投票率が上がるのでは？柔軟な発想で大人の盲点をつく、斬新な意見が出てくることに期待する。親子の対話の場が増える
- ・ 親子県議会教室は、押しつけではなく、親子で共通の話題に触れる事ができるので、興味を持ってもらうという点では、有効な手段だと思います
- ・ 子どもが該当年齢になったら参加したいと思う

イ 広報の方法や宣伝などに関する意見 17件

- ・ 議会の内容を子どもに身近な問題として感じてもらえるような、わかりやすい説明の工夫
- ・ 中学生や高校生もやってはどうか？この手の親にも、興味をもたれるのでは（選挙も18才になったので。）
- ・ 親子だけでなく、主婦層、定年退職した年齢の方々を取り込んでほしい
- ・ 県議会の親子向けの広報は、学校等を通じて実施していると推察されますが、父兄の授業参観日等にも、再度広報する必要があります。父兄の方々の意識が無ければ、折角のこの種企画も普及しないと思います
- ・ 議会制民主主義の基本を学校教育の中で、もっと教える方策を講ずべき。県教委、先生との連携も必要。議会傍聴等をもっと取り組むべきと思う

ウ その他 8件

- ・ なぜ子供なのかわからない
- ・ 議論が無内容、無ビジョンである限り、「広報」しても仕方ない
- ・ 親子向けが必要かどうかを考えていただきたいです

## 7 県議会広報全般についてお伺いします。

### (1) 県議会に興味、関心がない方々に関心を持っていただくために何が必要ですか。

#### 【寄せられた主な御意見（総数：112件）】

##### ア 議員活動に関する意見 26件

- ・ 政治全般に言えるが、何も変わらないと言うかくれた不満もあって無関心になっているのではないか。議員さん達も選挙の近くなった時だけでなく、普段から地域、支援者に関心をもってもらうよう周知するのが大事だと思う
- ・ 本当に議員数が適正であるか疑問を持っている。地道に議員活動している姿が県民には浸透しておらず、個々の活動情報を提供する方策が必要である
- ・ 選挙の期間以外も、議員は自分が県議会で行っていることを議場以外でも発表してほしい
- ・ 国会でいう、カリスマ性というか個性があり注目を集める議員がいると、関心を持ってもらいそう。もっと興味のある議題が出ればいいと思う。若い議員を増やしてもいいかも
- ・ 3年前から18歳も投票権がえられるようになり、政治e t cに興味があうすいというかうとい所があっても、小さい頃から親御さんが一票を投じる姿を見せ、自然に身につくかな？という感じがした。投票権があるのに選挙にいかない事は、政治家の先生に“モノを言えない”事を親御さんやTVでとりあげられているのを見てわかってほしいと思う
- ・ 選挙投票率の上昇する傾向を感じさせることが一番だと思います。議員の地域愛・活動が伝わってくることを日常で感じたいです
- ・ 自分達の声が届かない＝無関心になってしまうと思うのですが、国政でそれを痛感している故に、県議についても同様のイメージがあります
- ・ 県議会議員達のご意見を聞きたい
- ・ 議員の資質向上
- ・ 議員の方々がいろいろなイベントに参加し、皆さんが驚くようなパフォーマンスをしたり、共感できるような姿をみせることで、身近な存在として興味や関心を持つようになるのではないのでしょうか
- ・ 地元の議員がガイド役になって県の施設や県税が入っているところをツアーして、興味を持ってもらう
- ・ 議員さんが中心となり各地元地域の活動に興味・関心、発信し、共に県を良くしたい～声を発していくべき
- ・ 県議会議員本人が地元で県議会の活動状況や県でどのようなことが行われているか、報告の場を増やすべきだと思う
- ・ 各自治体の議会同様、県民一人ひとりにとって身近な議会であるとの認識を共有するため、各地域から選出されている議員皆さんが政務活動費など活用して、地域と接する機会をもっと多くもつことが県議会に関心を深める一因になると思われる
- ・ 県議の方々の活動内容についての周知。県議による地域への広報活動（トークイベントなど）
- ・ 自分自身の悩みや苦しみを直接、議員に言えて、議員も問題解決のために動くと変わっていき、関心を持てるし、色んなつながりが出来て本人や議員、岩手、世の中が良い方向に行くと思う

- ・ 実際、県議員さんて、どんな仕事をしているの？が、県民の多くが思うことではないでしょうか？日々の具体的な仕事の内容がわかりにくく、1ヶ月にどのくらい、どう稼働されているのか、本当の所、知りたいです。岩手県を良くする為に働いて頂いているのはわかりますが、つかみどころがないのが実情ですよね。また、議員さんとの距離が遠いので、どこか他人事のように捉える人も少なくないと思うのです。それを打破する解決策ですが、県議さん方にフランクにメディアに登場する機会があると良いのではないかと期待します。SNSは自ら取得しないと得られ（知られ）ないので、ポピュラーな番組にフランクに出演することは、今までのイメージを払拭し、新しい政治のあり方にもなるのではないかと思います
- ・ 議員の顔が見える活動をとおしての情報発信、意見交換会、交流会などとおして関心をもってもらう工夫
- ・ 議員が有権者と対話する機会があるべき。議会の課題が県政とどう関わっているか、分かりやすく開示すべき
- ・ 議員も知事ももっと地域に出るべきだ
- ・ 議員さん達の働きにより改善されてきたことや今後改善されることなどを住民にもっと知らせるべき
- ・ 選挙区選出の全議員が一堂に会した議会報告会を開催するような取り組みはどうか
- ・ 議員活動の工夫（住民との身近な意見交換の機会を多くする等）
- ・ 難題。数人の議員から報告書(?)を頂くが、興味がわからないのは、自分でもなぜかわからない
- ・ 知らない方が議会で質問に立っていてもつまらない。自分が一票を入れた議員さんが、どんな質問をして、どう政策に反映されたかが分かるようだと議会を見てみたいと思う。なので、議員さんに積極的に広報活動をしていただきたい
- ・ 身近に感じるように、県議会議員さんとふれあえる機会がほしい。学校にきてもらう。若者のイベントにきてもらう

## イ 議会のあり方に関する意見 10件

- ・ 県議員の削減、定年制の導入、会派を無くする。県議場の廃止
- ・ 危機感
- ・ もっと県民の事を考えた県議会にした方が良いと思います
- ・ 県民が要望したことにこたえてくれる県議会であって欲しい。そのためには県議会の議題に挙げてほしいことを自由に投稿できる場があればよい
- ・ 盛岡管内以外の市町村在住の人が、議会傍聴するのは大変かもしれないので、移動議会を開催しては如何でしょうか
- ・ そもそも無内容な議論なので、少しは内容のある議論をすべき
- ・ 議員の削減。質を高める。全ての政治家について
- ・ 選挙の投票と同じ事で、まずは意見をやる重要性を広める事だと思う
- ・ 県民に良い事ばかりではなく、これだけ財政が大変とか県としての将来の展望が今現在どのように具体的に考えているか等を具体的にわかりやすく、どうすれば県民と共に歩んでいくことができるか改善できるかをもっともっと発信して欲しい。今の議会はキラキラ、ワクワクしていない。希望が持てない

- ・ 学校とか地域で議員さん達とのコミュニケーションを通して肌で一人ひとりが感じていけば活動と議会の知識が広がっていくものと思います

## ウ 広報全般に関する意見 66 件

### ① 広報全般に関する意見 26 件

- ・ テレビやあらゆる情報をえられる物を使って、こまめに県民に知らせていったほうがよいと思う。広報はみれば岩手県内のことがわかるのでよいと思う
- ・ 自治体（市町村も含む）全般に言えることは、議会傍聴者が少ない。対策の一例として、各職場に対する働きかけ、又は、老年者が加入している老人クラブ etc の任意団体へのアピールも考える
- ・ 私自身、誌面とか画像とかで見ていると、理解してしまうのですが、議会へ足をはこぶことも、一番の早やみちだと思いました
- ・ これといった案は浮かびませんが、もっと身近に感じられたいなと思う
- ・ 地道な活動になるとは思われますが、継続が大切だと思います
- ・ 「何が必要か」・・・難しい・・・。皆さん、興味がある事への情報は、何からでも取りやすい環境になり、情報があふれている時代で、「関心を持っていただく」のは、キビシイかと。関心がない人にも届くように、広報の全戸配布やテレビ放送などを続けていくことが大事な
- ・ とにかく発信し続けることが大事だと思います。興味、関心がない人に届けることは、本当に難しい事です
- ・ 簡単な内容のものから情報を発信する
- ・ 県議会の重要性に私自身が気付いていなかったなので、今一度、自分自身反省の必要があると感じています。それからです
- ・ 岩手県をどのようにしていくか。はっきりと具体的に伝えていく事が必要だと思います。それぞれ県民がどのような事をしていくべきかを示していただければ、もっと自分のこととしてとらえ興味がわくと思います
- ・ 参加しやすい企画、環境の整備（とっつきにくい）議会の事は、よくわからないので、あまり読まないし、関心があっても、直接生活に関係ないので深く考えない
- ・ これとって有効な方法は思いうかびませんが、今現在行っている方法を地道に継続していくことが大切ではないでしょうか
- ・ 地道かつ継続的な広報活動
- ・ 生まれ育ったふるさとへの郷土愛だけで、県政に振り向かせる事は難しいかもしれませんが、可能性はゼロではないと思うので、小さい事をコツコツ積み重ねて、情報発信力を工夫してどんどん進むしかないと思います。必ず熱意は伝わっていきます
- ・ 自分自身に関わることだと強調するべきだと思う
- ・ なにもしない。自分の住民税が高齢者に多く使われていると気が付くと選挙にも行くようになる
- ・ 私の場合はどうしても「県」より「市町村」に目が行きがち。でも自分の住む「県」に興味がない訳ではない。もっと魅力が見つけられるような、目を向けたくなるようなものがあつたらいいなと思います。そういったものを作りあげていくための、様々な取り組みを行っているのが「県政」の場なんだというアピールがもっと欲しい

- ・ もっと興味を引くようにする
- ・ 県議会で決まった事が生活に直結し改善されることが身近であれば関心を持つと思います
- ・ 県議の方の活動を広く伝えるよう広報を多く取り入れてもらいたい
- ・ 県民の生活向上のための意見を拾い上げる窓口があれば良いと思います
- ・ もっと分かりやすく興味を持つような作りをする
- ・ 誰にでも、分かりやすく伝えることが一番だと思う
- ・ 岩手県がこれから取り組んでいくことなどをわかりやすく啓蒙してほしい。そうすると検証するため県議会に興味を持つと思います
- ・ 「県政とくらし」のことなどもっと「社会教育」で取り上げて行くべき。各種、社会教育機関での対応をのぞむ
- ・ 広報紙を継続すること

## ② 広報の方法に関する意見 40件

- ・ 学生のうちから興味を持たせるなら、会議内容など編集してYouTubeでアップする。サムネイルに“岩手”など地元の地名が入っていると気になって再生してみたいと思います
- ・ 県行政が自分の生活のどの部分とつながっているのかを知ることで、関心が出てくると思う。親子県議会教室を議事堂のある盛岡地区だけでなく、県内の様々な地域で行うのはどうだろうか？（議事堂見学は画像で見せ、他は同じように体験してもらう）
- ・ 関心がない人は、「何をしているかわからない人」が多いと思います。もっとわかりやすい解説をつけながら、若い議員がいたらいいのかも
- ・ 新聞等に定期的に議会の様子をのせる（マンガ的なものとか、わかりやすい表現で）
- ・ 大人も子供も解り易いように身近な人形やマンガをつかってほしい
- ・ 平成世代には、文字よりアニメ。敷居をひく〜く。アニメで伝える「きょうの県議会」くらいやらないと、興味のない者は見てくれない。賛否あって当然、気づきこそ大事
- ・ キャラクター（親しみやすい）が分かりやすくかみくだいて説明するなど、工夫して欲しい
- ・ みちのくプロレス、福田こうへいなど有名人のPR活動。100%、今の生活に満足している人はいないはず。その理由や内容を学校や県主催のイベントでアンケートを取る。県モニターは少数意見なので。県議が自分のことをもっと発信する。（後援会以外に）県民のため、日々、身を粉にして公約を果たすべく奮闘していることを
- ・ 芸能人にPRしてもらう（体験等をしてもらい、TVで放送する。）
- ・ 可愛いキャラクター（犬や猫、ハムスターなど）を作って登場（広報やネット上に）させる
- ・ アニメなどを活用する
- ・ かわいさや斬新さが必要だと思う
- ・ 身近な問題と議会とのかかわりについて説明できる方法があればよいと思います
- ・ 年代によって利用するものが違うので、今後も様々な形で情報の提供をお願いしたいと思います
- ・ テレビや新聞では目に入らないのでチラシの様なものを使用してやれば目に入りやすくなると思う
- ・ 生活に密着した内容であれば興味もてると思う
- ・ 情報を取りやすいテレビや新聞等、こつこつ出していく事



- ・ もっとPRする。身近な事であるとわかってもらうこと。難しい、自分には関係のない事だと思っている等マイナスイメージの払拭
- ・ 年代別のコーナーを設けては？例えば、/学費・学区/住宅取得支援/子育て/高齢者の生活 e t c。議決後の施策に対する県民の声（感謝とか評価とか、継続要望とか）をのせる
- ・ もっとざっくばらんな表現。県民にとってプラスになる事項については早急な対策を示して行動していく姿を見たいが見えない
- ・ 県議会の情報を分かりやすく伝える。情報を伝える手段をもっと見えるようにする。テレビ、広報、SNSなどで回数を増やす。内容を分かりやすく
- ・ 県議会の議事堂を見学できる日を作り、一般の方も見学できるようにしては
- ・ 議題の的を絞ったインパクトのある広告をする。是非は別としてN国党のようなインパクトが必要だと思う
- ・ 県民との距離を短くする方法が必要では
- ・ 県議会で審議なされたものがどのように対応されているかが広報されることも必要ではないか
- ・ 町内会での社会活動と兼ねるなど
- ・ 県政全般に対する啓蒙活動の一部として位置付けてはどうか
- ・ ショッピングモールなどでの活動は目にする機会が増えるのではないか。盛岡の中心街だけでは長く住んでいる方には良いかもしれないが、県外から入って来た人にとっては近寄りやすい
- ・ どういうことをしているか、書面やインターネットやツイッター等で発信し続けていく
- ・ 国会のように、見学したり、オープンな環境を整えていって欲しいです。お土産など、販売して収益をどこかへ寄付したりすると良いと思います
- ・ もっと県民に身近なことや困り事などを取り上げて議論する
- ・ 直接自分に影響が無い為で県はもっと県民に関係の有る問題に取り組んで欲しい
- ・ やはり、福祉、年金、税金 e t c お金に関する情報が必要だと思います。生活が安心・安全に暮らせることが必要。情報が欲しい
- ・ プロジェクトチームの構築
- ・ 課題に対してどのように取り組み、その結果がどうなっているかをわかりやすく情報を伝達してほしい
- ・ 新聞を取っていない家庭、チラシを見ない方も多くいるので、テレビ等で積極的に放送すべき。SNSがあることすら知らなかったの、それもテレビでのCMを使って広めたらいいと思う
- ・ テレビニュース等で、少しでも放送、内容を紹介しても良いのではと思う
- ・ 毎日のテレビ・ラジオのニュース時間に県議会コーナーを組み入れ、目、耳にする時間を増やすこと
- ・ CM等でアピールが必要
- ・ 「日々の生活」と「議会」が直結するというイメージが仲々難しい。特に若者にとって、議会や選挙に取り組むことで、自分の生活が変化するというイメージがない（どうせやってもムダ。変わらない。とか。）

## エ その他

10件

- ・ イベント参加
- ・ 小学校から社会や道徳の時間に教えたらいと思う

- 中学、高校生あたりに、県議会見学を授業にとりいれては
- 同世代よりは少なくとも県議会への関心があるほうだと思っていましたが、まだまだ知らなかった取組がたくさんありました
- 以前に他県で21年間生活してました。その県には県民の日があつて、保育園、幼稚園、小、中、高と休園休校になり、親子で楽しい一日をすごしたことが思い出に。国民の休日があても、県民の日はなかなか。岩手でも県民の日を
- わからない
- 県議会というより政治に関心を持つ様に！！投票率もUPするのでは！？
- たぶんムリだと
- アイデアが浮かびません
- 特に無い

(2) 県議会に対する御意見、御要望を自由に御記入ください。

【寄せられた主な御意見（総数：60件）】

ア 議員活動に関する意見 9件

- ・ 行政だけでなく、議員自ら議会に関心を持っていただけるように、努力すべき。選挙がある年などは、地域行事などで見かけるが、そうでないと、顔も見なければ活動報告などもない
- ・ 選挙区からの議員さんの案内など見学などしてみたいです
- ・ TVのダイジェストなどを見ていると、もう少し県民の生活や困っていることなどを議論してほしい。選挙が近くなってから、あいさつに回るのではなく、もう少し県民によりそって活動してほしい。盛岡市議会だよりを見ていると、市議会のほうがちゃんとした質問をしているように見える。岩手県は広いので、大変だとは思いますが、がんばってほしい
- ・ 収支を教えて欲しい。活動の実態、議員の特権とか活動費の使い道、残ったお金は返すのか。領収書とか
- ・ 人口流出、高齢化の中、明るい取り組みも聞かれ、岩手という厳しい立地条件に全力で立ち向かう県議会に感謝しています。岩手県課題には一丸となって取り組んでいます。この活動を常に県民にバックし、県民とともに進みましょう。選挙の時だけでなく日常
- ・ 個人で発行する県議会活動報告書は必要無い
- ・ 子育て世代への取組等、これからも県民の為に頑張ってくださいたいです
- ・ 県民から選ばれた議員さん方には、岩手のために頑張ってくださいたいと思います
- ・ 県職員が策定する施策案に対し質問はすれど対案を示しブラッシュアップを図る議員はいないのではないか。地域活性化のための意見交換会、ヒアリングにおいて県議会議員の的外れな質問ややる気の無さにつながりしたことがある。県議会に興味を持ってもらうには議員自身の資質・魅力の向上も必要だと思う

イ 議会のあり方に関する意見 20件

- ・ 国政でも感じますが自分の立場を守ることには一生懸命ですが、県政のために真しに向き合っているのかは疑問に感じられます
- ・ 20～40代世代が希望を持てる（努力すれば幸せになれる）世作りをするために、議会がぜひ必要だと思ってもらえる様になれば良いな
- ・ 「災害」や「3.11」の復興を進めていき、低収入、片親、農業や一次産業の充実をはかっていただけの運営をしていただきたいです。小さな声を大きな声にさせていただくのが、岩手県議会だと思っております
- ・ 地元の人が県議になれば、周辺道路の整備や地域に貢献するというながれがありますか。それ以上に生活が大事ではないでしょうか。無所属なら当選。でもそのあと会派に入る？
- ・ 議題の発信元、可決された時の流れへの説明、議会の仕組みがわからない。ただこういう事を議会の中でしているのだなあという程度
- ・ 県民は関心がない。地方の有力者がえらばれていると思っている。以前、高級車で乗り付けている人が多かった。バス、列車を使うべき。手当も少なくても良い

- ・ あまりにも形式的すぎる。改善策の有無もはっきりしないまま「検討する」が多すぎて意味がなくなってしまう
- ・ あらかじめ渡された議員の質問状を元に回答を読み上げる、馴れ合いの会議はやめてほしい。市議会を傍聴したことがあるので、いつか県議会も傍聴してみたい
- ・ 県民の思いを議会でいいと言うと同じ人間なので全て出来る訳ではないが、何か一つ共有することでWinWinの関係になれることが必ずあると思う
- ・ 岩手の緊急性ある課題解決に向けた実のある議会での質疑応答と実効性のある方策の検討の場の県議会であってほしい
- ・ 居眠りや政活費の不正受給が無いよう厳しくチェックしてほしい
- ・ 某県（西日本）で政活費の不正があったので、岩手でも、そういう事がないか調べた方が良くと思います
- ・ 政務活動費の厳正なチェックを！
- ・ 国政に反対する知事の下、もっと活発な議論が望まれる。質問して終わるのでなく、知事を追及し、姿勢を正すべき
- ・ 特に、沿岸部においては、県議会の活動が生活にいかに関連があるのかを知りたいです
- ・ 政党の闘争ではなく、話し合う場であって欲しい
- ・ 先日の参議院選挙では車椅子の方が当選したが、岩手県議会では同じような世間的に弱者（少数派）であり、声を届けづらい立場の人が議員になればもっと良い県になると思う
- ・ 内容のある議論をすれば、関心は高まる
- ・ 市町村を代表して活動しているので結果報告等もう少し説明の場を設けてもよろしいのではないのでしょうか
- ・ 議員に任せ切りの時代ではもう無いと思うので、誰でもわかりやすい積極的に閲覧し意見を述べられる議会になると良いと思う

## ウ 広報全般に関する意見 14件

- ・ 県民にとって大切な指針となるので、今後も見守っていきたいと思います
- ・ 広報についての取組について、このままで良いかという設問について、プロジェクトで課題解決に当たってほしい
- ・ むずかしいと思いますが、もっと県民、特に若者に興味をもっていただく様に考えてもらいたいです
- ・ 何がおこなわれているのか、みなに興味を持てるように尽力してほしい
- ・ 達増知事の土下座はよかった。税金を使わない、パフォーマンスを考えていただきたい
- ・ 県議会に興味がないことは、政治にも興味がないと思われる
- ・ 未来に向けた岩手県が残って行くために真剣に考える
- ・ このアンケートでいろいろなメディアを使って広報していることを知りました。これからは気を付けて拝見したいと思います
- ・ 県民のためになることをどんどんやって下さい
- ・ 開かれた県議会に一層の努力を希望します
- ・ 県議会の言葉をもう少し柔らかい言葉に変更すれば関心をもつ様に思う

- ・ 県議会議員の方々も今の広報の在り方、及び現状を把握して、議員加わった方での新たな広報づくりも必要ではないのか
- ・ 県外から来た人からの声をたくさんかき集めて、現時点の岩手のいいところ、不足している事をしっかり評価をして、そこから見えてくる将来像を明確にし、県民に示し、必要な事は国に応援を求めていくように、期待しています
- ・ 全く身近に感じないので、子供の時から関われる、関心をもてるように、ふれあえる場をもうける。ふれあえる場が少ない気がする

## エ 広報の各種方法に関する意見 9件

- ・ 冊子を読んでいるつもりでも知らない事が多かった
- ・ 岩手県教育委員会との連携により、小・中・高校 etc の議会見学を教育の一環として捉えることも考える。国・市町村議会選挙への関心度を深める（投票率の向上）
- ・ 夕方に放送している「きょうの県議会」は、比較的主婦層が目にしやすい時間帯だと思います。より多くの方々に目にしてもらう為に、放送の回数をもっともっと増やしても良いと思います
- ・ ポスターを生協やイオンなどのスーパーにはってもらう
- ・ このアンケートで、いかに県議会が、県民に興味をもってほしいかがひしひしと伝わってきました。それだけ興味をもたれることが少ないって事です。今のところ「市議会だより」の方がわかりやすいレイアウトです。縦書き、横書き、色分け、文字の大小、文字種の使い方、より見やすく、わかりやすくなるよう願っています
- ・ 表紙をもっとおしゃれなものにする
- ・ 議場の中に入らなくても傍聴できるように議会議場建物の壁面外側に大型パネルを設置して、リアルタイムで見ることができるようにして欲しいです
- ・ スポット放送の効果的活用。人気ドラマの前後の放送
- ・ 県民と共にと例えば県議会議員との交流会があると良いです

## オ 県の事業に関する意見 2件

- ・ リニアコライダーを推進する力が在るなら、もっと県として暮らし向きに良い社会環境作りに専念して欲しい。ILCの導入に超額な投資が必要。もしそんな金が有るなら現実に必要不可欠な問題を県民から喚起して貰うべきだと思う
- ・ 県北に対する施策を重視してもよいのでは。新聞・テレビニュースでも、ほとんど沿岸広域振興ニュースのとりあげが多い。これはこれでよいけど

## カ その他 6件

- ・ お体を大切に頑張って下さい
- ・ 本当の県のリーダーが欲しい。小者はいらないます
- ・ 専門家になってほしい
- ・ 県民の暮らしの安定
- ・ 県民だけでなく、県外からの移住者にも目を向ける必要があるのではないかと思います
- ・ もっと福祉に力を入れて欲しい